

科目：翻譯(中日互譯)

系所組：日本語文學系碩士班

一、日譯中(50%)

1. (20%)

雪を詠んだ名句は多いが、俳人片山由美子さんの一句も忘れがたい。〈まだもののかたちに雪の積もりをり〉。しんしんと降る雪が、ものみなを白く埋めていく。しかし郵便ポストにせよ公園のベンチにせよ、まだものの形は判別できる――

下手な説明など不要な秀句だろうが、きのうの「大雪」の図にふと浮かんできた。首都圏では珍しい降りになり、東京の西郊外にある拙宅の辺りでは、みるみる世界が白くなっていった。小ぶりの植木鉢など、雪に埋もれて早々とその輪郭を失った。

東京が白くなるたびに騒ぐのも気がひけるが、影響は多々出た。(略)

犯人は、列島の南岸を通った低気圧である。関東などの平野部に大雪をもたらす典型的な形だ。地上気温が2～3度以下なら雪になる。メートル単位の雪と暮らす北国の人には申し訳ないが、「成人の日の大雪」として記憶されるかもしれない。(「天声人語」『朝日新聞』)

2. (30%)

僕の経験するところによれば、今の小説の読者といふものは、大抵はその小説の筋を読んでゐる。その次ぎには、その小説の中に描かれた生活に憧憬を持つてゐる。これには時々不思議な気持ちがしないことはない。

現に僕の知つてゐる或る人などは随分経済的に苦しい暮らしをしてゐながら、富豪や華族ばかり出て来る通俗小説を愛読してゐる。のみならず、この人の生活に近い生活を書いた小説には全然興味を持つてゐない。

第三には、第二と反対に、その次ぎには読者自身の生活に近いものばかり求めてゐる。

僕はこれらを必ずしも悪いこととは思つてゐない。この三つの心持ちは、同時に僕自身の中にも存在してゐる。僕は筋の面白い小説を愛読してゐる。それから僕自身の生活に遠い生活を書いた小説も愛読しないことはない。最後に、僕自身の生活に近い小説を愛読してゐることは勿論である。(芥川龍之介「小説の読者」)

二、中譯日(50%)

1. (25%)

兩岸對日的貿易現況，從總額上看，台灣對日本有大幅逆差，大陸對日本則有溫和的順差。日圓的大幅貶值，可望降低台灣從日本進口的負擔，並提升台灣商品在日本的競爭力。台灣與日本之間的貿易結構，進口以機械及化工製品為主，從產業面向來說，從日本進口產品偏向製程上游，出口則較偏下游產品，台日產業呈垂直分工狀態。台日經貿關係的互補性遠高於競爭性，所以日圓大幅貶值，可以降低台灣重工業的生產成本，提升出口競爭力。除非韓國採取跟進日圓的貶值政策，新台幣面對當前日圓大貶的狀況，並不需要繼續壓低匯率。

2. (25%) 請將【】內的中文翻譯成日文。

十六歲，他到美國作交換生一年。我送他到機場。告別時，照例擁抱，我的頭只能貼到他的胸口，好像抱住了長頸鹿的腳。他很明顯地在勉強忍受母親的深情。

他在長長的行列裡，等候護照檢驗；我就站在外面，用眼睛跟著他的背影一寸一寸往前挪。終於輪到他，在海關窗口停留片刻，然後拿回護照，閃入一扇門，倏乎不見。

我一直在等候，等候他消失前的回頭一瞥。但是他沒有，一次都沒有。

【現在他二十一歲，上的大學，正好是我教課的大學。但即使是同路，他也不願搭我的車。即使同車，他戴上耳機——只有一個人能聽的音樂，是一扇緊閉的門。有時他在對街等候公車，我從高樓的窗口往下看：一個高高瘦瘦的青年，眼睛望向灰色的海；我只能想像，他的內在世界和我的一樣波濤深遠，但是，我進不去。一會兒公車來了，擋住了他的身影。車子開走，一條空蕩蕩的街，只立著一只郵筒。

我慢慢地、慢慢地瞭解到，所謂父女母子一場，只不過意味著，你和他的緣分就是今生今世不斷地在目送他的背影漸行漸遠。你站立在小路的這一端，看著他逐漸消失在小路轉彎的地方，而且，他用背影默默告訴你：不必追。】（龍應台〈目送〉）

※ 注意：1. 考生須在「彌封答案卷」上作答。

2. 本試題紙空白部份可當稿紙使用。

3. 考生於作答時可否使用計算機、法典、字典或其他資料或工具，以簡章之規定為準。